

発議第1号

協議テーマに係る意見書の提出について（教育委員会）

意見書を次のとおり提出するものとする。

令和7年1月25日提出

教育委員会

委員長 山中 樹

小川 珠 妃

小林 由 花

中久木 美月

平山 乃 愛

藤本 菜 月

森 麗 菜

吉岡 真 誉 志

意見書（教育委員会）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

記

1. 学校以外の場所で、だれでも相談できる窓口を作る。
メールや電話に加えて、公共施設内に対面相談できる場所を作る。
なお、相談支援員の属性を多様にし、相談者が選択できるよう努めること。
2. 無料もしくは、安価に利用できる自習スペースを公設もしくは民間への補助を行う等により確保すること。
3. 民間フリースクールに対する支援を行うとともに、登校サポートセンターや通級指導教室の周知に努めること。
4. 学習支援の制度を高校生まで拡充し、通いたい学習塾の授業料や交通費に充当できるよう新たな施策の創設に努めること。
5. 国際交流の経験者による発表の場や経験者に相談できる場所を設置すること。

以上、意見書を提出します。

令和7年1月25日

四日市市議会高校生議会

四日市市議会宛